

研究課題名「局所進行直腸癌に対する術前化学療法と再発リスク因子の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年5月1日～2018年12月31日の間に当科で根治手術（R2切除を除く）を施行した局所進行直腸 215 例

2. 研究目的・方法・研究期間

本邦の局所進行直腸癌に対する治療戦略は、標準治療である手術単独に加え術前化学療法や術前化学放射線療法を併用する施設も多く、その適応やレジメンは様々である。当院では局所進行直腸癌に対して積極的に術前化学療法を施行してきた。その結果を後方視的に評価し、局所進行直腸癌に対する術前化学療法の功罪を明らかにすることを目的とした。

本研究は上記対象の臨床情報を解析することで行う。

研究期間は当院の生命倫理審査委員会の承認後から 2020 年 12 月 31 日とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術記事、抗がん剤治療の内容、副作用、術後合併症の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号：052-741-2222

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院消化器外科 1 上原圭介